

1 「農業経営研究」投稿要領

1. 本誌は年4回（4，7，10，1月）刊行とする。
2. 投稿は会員に限り，共同執筆者に会員以外を含めうるが，代表執筆者は会員とする。
3. 投稿原稿は，未発表のものに限る。
4. 投稿原稿の様式は，和文の場合，A4判の用紙を使用し，横書1画1字，英文と数字は1画2字を原則とし，2段組で，左22字，中1字空白，右22字に21行，左右計42行打ちとする。英文の場合は，A4判の用紙にダブルスペースで1枚28行，1行10～15単語とする。なお，原稿は，必ずネイティブ・スピーカーあるいはそれに準じた人の校閲を受けたものにする。
5. 原稿の種類と枚数は，和文の場合，研究論文，シンポジウム報告および総説は図表を含め刷上り10頁，分科会報告，実践記録，研究動向及び誌上討論は図表を含め刷上り4頁，書評は刷上り1ないし2頁，図書・資料紹介刷上り0.5頁，用語解説は刷上り0.5～1頁，各以内とする。英文の場合は図表を含め，研究論文及びシンポジウム報告は，刷上り11頁（投稿原稿17枚），分科会報告は刷上り5頁（同7枚），各以内とする。
6. 技術論文，報告論文および翻訳論文の投稿については，別途要領を定める。
7. 研究論文・技術論文の場合は，審査料5千円，掲載料2万円（学生会員のみとき5千円）を徴収する。また，既定頁数を超えた場合，1頁につき2万円を徴収する。報告論文の場合は，審査料として5千円，掲載料として学会誌1枚につき5千円（学生会員のみとき1頁につき2千円）を徴収する。翻訳論文の場合は，掲載料として5千円を徴収する。
8. 本文中の見出番号はI…，1…，(1)…，1)の順とし，注は文中の注)で通し番号をつけ各節末にまとめる。句読点は全角の「，」及び「。」を用いる。
9. 引用文献等は，文中〔 〕（半角の四角カッコ）で通し番号をつけ，最後に記す。記載例は，次のとおりとする。
 - 〔1〕 著者名(西暦出版年)：「題名」，『掲載誌名』，掲載頁。
 - 〔2〕 著者名(西暦出版年)：「章名」，『書名』，出版社名，掲載頁。また，数式は，上下に充分なスペースをとる。
10. 図表は別紙へ明瞭に書き，タイトルは図の下および表の上に記し，挿入箇所を本文欄外に指示する。図・表とも刷上りを考慮のうえ縮約に努める。
11. 研究論文およびシンポジウム報告には，和文の場合600単語以内の英文サマリー（A4判の用紙にダブルスペースでタイプ）及び和訳を添付する。英文論文の場合は800字以内の和文サマリーを添付する。
12. 原稿には，題名とその英文，執筆者氏名とそのローマ字表記，及び，所属機関名とその英文を明記した表紙を別途貼付し，本文1頁目には題名のみ記載する。サマリーについても同様に，執筆者氏名と所属機関名を本文中に記載しない。また，自己の著作物を引用する場合，「筆者」「拙著」「拙稿」等の表現を避け，著者の姓名を用いるものとする。
13. 投稿は鮮明な複写原稿を3部提出とするが，提出原稿は返却しない。研究論文には，書式にしたがって作成した「研究論文投稿票」を3枚添付し，学会事務局宛に郵送する。「研究論文投稿票」の書式は学会ホームページに掲載するものを用いる。原稿提出時には，ファイルを入れた電子媒体（電子メールは不可）を添付する。ファイル名には，投稿者の名前とファイルの内容を付ける（例：佐藤本文.jtd，鈴木サマリー.doc，田中図表.xls，山本表紙.doc等）。
14. 受け付けた原稿に対し，常任編集委員会が決定した2名以上の審査員で，ダブル・ブラインドによる審査を行う。採否については，常任編集委員会において，審査結果を踏まえて決定する。
15. 会誌採録原稿の「別刷」については，執筆者が初校の際に必要な部数を予約し，別刷の実費は予約者本人負担とする。
16. 原稿の送付先は，〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-9-13 目黒・炭やビル（一財）農林統計協会内 日本農業経営学会事務局宛とする。
17. 会誌採録原稿は，著作権の行使（電子化での公開を含む），及び複写権の行使を学会に委任するものとする。

1983年10月22日 施行
2000年02月01日 一部改正
2000年02月06日 一部改正
2001年04月22日 一部改正
2003年10月03日 一部改正
2003年12月13日 一部改正
2004年07月15日 一部改正
2005年07月16日 一部改正
2005年09月15日 一部改正
2005年12月03日 一部改正
2007年07月29日 一部改正
2008年09月18日 一部改正
2012年04月01日 一部改正
2013年09月21日 一部改正
2014年09月20日 一部改正
2017年03月27日 一部改正